

令和6年度 常呂川・網走川連合総合水防演習

オホーツク管内の常呂川・網走川流域における洪水などの災害に備え、広域的な防災関係機関との密接な連携と水防技術の向上、並びに水防意識の高揚を図ると共に、水防に対する地域住民の理解と協力を求めることを目的とし、消防団をはじめ陸上自衛隊、地域住民等の多様な参加のもと、常呂川の氾濫を想定した水防工法、救出・救護訓練等、実践的な演習を実施しました。

- 開催日時 令和6年6月1日（土） 9：30～11：30
- 実施場所 常呂川水系常呂川右岸（北海道北見市川東地先）
- 実施した演習 水防工法訓練、被災者等救助訓練、TEC-FORCE訓練、避難所開設訓練他
- 参加機関 28機関
- 参加者 和田国土交通事務次官、柿崎北海道開発局長、鈴木北海道知事、辻北見市長、脇全水管会長、武部衆議院議員、足立参議院議員、常呂川・網走川流域の7市町長をはじめとする約1,250人（来賓及び一般見学者含む）

開会式

開会式では、半谷網走開発建設部長が開会宣言をし、和田国土交通事務次官、鈴木北海道知事、脇全国水防管理団体連合会会長、来賓の武部衆議院議員、足立参議院議員にご挨拶をいただきました。



和田国土交通事務次官



半谷網走開発建設部長



鈴木北海道知事



集合の様子



脇全国水防管理団体連合会会長



武部衆議院議員



足立参議院議員



開会式の様子

実施した主な演習

■ 水防工法訓練



洗掘対策工法（木流し工）



越水防止工法（積土のう工）



漏水対策工法（月の輪工）



漏水対策工法（釜段工）

■ ホットライン



河川管理者から辻北見市長と平野美幌町長へ避難指示発令の助言



■ 関係機関・地域との連携による総合的な訓練



北見市と水防協力団体の避難所開設



北見市民の住宅浸水防止訓練



多目的支援車を活用したTEC-FORCE訓練



網走建設業協会等によるブロック投入工



北見消防と北海道警察緊急災害警備隊による救助訓練



閉会式

閉会式では、柿崎北海道開発局長が講評を行い、松田北海道オホーツク総合振興局副局長が閉会宣言を行いました。



柿崎北海道開発局長



松田北海道オホーツク総合振興局副局長



村田北見消防団長



組織解散

訓練のポイント

- 平成28年8月北海道豪雨の教訓を踏まえ、多様な主体が参加し実践的なシナリオによる災害対処能力の更なる向上や水害タイムラインに基づき、様々な関係機関が連携した訓練を実施。
- 同タイムラインに基づく北見市からの要請により、流域自治体から水防隊が派遣されるなど、流域一体となり関係者が連携した訓練を実施。
- コミュニティFM局、YouTube、SNSを活用した多様なツールによる情報発信。